

フロム あらかわ



虎ロープの上に止まったトンボをバシヤリ!



荒川砂防出張所からのお便りです。

No.10

土石流模型実験を行いました。



8月5日(日) 土湯温泉町コミュニティー広場において、砂防えん堤が果たしている役割や効果を地域の方々及び観光に訪れていたの方々にも周知・理解していただく事を目的として「土石流模型実験」を行いました。実験を間近で見た方々からは「砂防えん堤の役割、大切さがよくわかった」「土砂災害は本当に恐ろしい!」といった声が寄せられました。今後も多くの方に砂防事業の必要性を知っていただけるよう広報活動を行っていきます。

現場見学会を行います!

荒川遊砂地(第3床固工)見学会のお知らせ

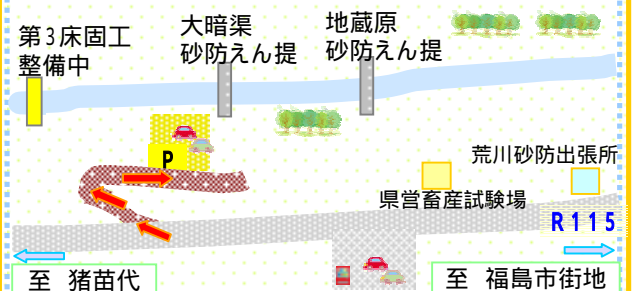
日時 平成19年9月29日(土)
時間 10:00~
場所 荒川遊砂地
雨天時中止 駐車場有り

~実施内容~

荒川第3床固工工事の現場見学

荒川遊砂地大暗渠砂防えん堤の見学

土石流模型実験による体験学習



須川第2砂防えん堤工事が始まります

須川の概要

須川は、流路延長が15km、流域面積98.5km²の一級河川です。吾妻山系を源流とし、途中、天戸川・白津川・鍛冶屋川の各支川を合流し、福島市の西部、館の下付近で荒川に合流します。

須川第2砂防えん堤の概要

須川第2砂防えん堤は、須川本川に直轄で整備される2番目の砂防えん堤で、平成18年に完成した須川第1砂防えん堤の250m上流に整備します。構造形式は透過型(スリット)を採用し、平常時と中小規模の洪水時は、下流に無害な土砂を流します。

工事の概要

えん堤の構造は、高さ14.5m、堤長の長さ86.0mの重力式コンクリートです。平成19年度は、高さ14.5mのうち、3.5mの高さまで工事を進めます。

位置図



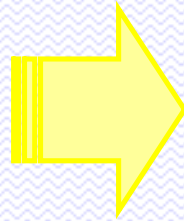
完成イメージ



雨が降るとこんなに川の姿が変わります！



平水時の東鴉川 (H19.4.19)



まとまった雨が
上流部で降ると、



台風9号接近に伴い増水した東鴉川 (H19.9.7)

上流部で雨が降ると川の姿は一変します。山に雨雲がかかっていて雨が降っているようであれば川に近づかないようにしましょう。また、9月、10月は長雨や台風接近などにより降雨量が多くなり土砂災害が起こりやすくなります。雨や土砂災害に関する早めの情報収集を心掛けましょう。

国土交通省 リアルタイム川の防災情報

パソコンからはこちら <http://www.river.go.jp>
携帯電話からはこちら <http://i.river.go.jp>

国土交通省の「川の防災情報」というHPをご存じですか？
全国の雨量、水位等をリアルタイム(1時間毎)で見る事が出来ます。
各流域の時間雨量や累加雨量などといった情報を入手することで
土砂災害発生の危険性を把握することができます。
パソコン、携帯電話から簡単にアクセス出来るのでぜひご利用下さい。

荒川砂防探検隊

— 鍛冶屋川(かじやがわ)第1砂防えん堤 編 —



主ダム

副ダム

マイナス
イオン発生中



鍛冶屋川第1えん堤について

構造 重力式 コンクリートダム
完成 平成6年11月25日
主ダム 高さ14.5m、長さ59.0m、立積4,973m³
副ダム 高さ7.0m、長さ39.0m、立積1,436m³

鍛冶屋川第1えん堤のすぐ隣には
”杉小屋不動尊”があります。
隣に不動尊がある事で
これまで見てきたえん堤とは
また違った雰囲気を感じました。(^^)

〒960-2156
福島県福島市荒井字地蔵原甲2-14
国土交通省 福島河川国道事務所 荒川砂防出張所
「フロムあらかわ」編集係
024(593)-0831(代表)

ご意見・ご感想、砂防に関する問い合わせ等はこちらまで！



編集後記

猛暑日が続いたこの夏もやっと終わったかと思ったら、秋の訪れと共に台風到来のシーズン到来となりそうです。先日台風9号が関東・東北地方を縦断し被害をもたらしました。特に台風通過後は地盤がゆるんでいる場合があります。土砂災害には十分注意しましょう。